

札幌国際大学

札幌国際大学短期大学部

新型コロナウイルス感染防止対策について

教員用

教務部

1. はじめに

新型コロナウイルス感染予防のための配慮は、これまでの授業の方針や運用と大きく異なることがあります。また、シラバス上のねらい等が達成しにくくなることもあるかもしれません。しかし、本学では学生、教職員の健康と安全の確保を絶対的な最優先事項とします。「感染しない」「感染させない」ことを第一に心がけてくださいますようお願いいたします。

このような状況は、わたしたち全員にとっては初めての経験です。そのような中でいかにして、学生の学ぶ意欲を醸成し、授業の目的にそった望ましい授業ができるのかは、教員一人ひとりにかかっています。大学もできる限りのサポートをいたしますので、このような時にこそ教員自身がこの課題に主体的に取り組むことを心掛けていただけますようお願いいたします。

授業運営上、また成績上生じた疑問やご意見がありましたら、各学部、学科、専攻の教務部員、または事務局教務課までお申し付けください。

2. 授業運営上のお願い

【基本的な確認】

◇ 新型コロナウイルス感染を防ぐため、授業は原則として Zoom を中心とした遠隔授業でおこなってください。

- 遠隔授業については別途お知らせします。
- Zoom の他に、Glexa、Microsoft Teams、Microsoft Forms などを適宜併用してください。ただし、学生の混乱を避けるため、学生が慣れるまでは Zoom を中心にしていただけますようお願いいたします。

【大学において対面授業を行う場合】

◇ 先生方ご自身および学生の健康管理に十分留意してください。

- 教員自身も、体調に不安があるときは絶対に無理をしないでください。
- 学生の健康状態には細心の注意をはらってください。体調が悪そうな学生がいた場合は、躊躇なく退室、帰宅をうながしてください。間違っても出席を強要する、「休んだら単位を出さない」などといった言動は避けてください。
- 学生自身の健康管理や自宅待機の判断については、原則として性善説に基

づく自己申告とします。

- ◇ 密閉・密集・密接の「3密」を避けることと、ものを共有させないことに注意してください。
 - 30分に1回、5分程度の換気を必ずしてください。換気の際には学生が上着、コートを着ることを許容してください。
 - 新型コロナウイルス感染症の予防にはこまめな水分摂取が有効と言われています。授業中も、学生に水分摂取を促してください。
- ◇ 授業時には、必ず座席を指定し、学生が1つの机に複数人座る、席の前後に座る状態は作らないようにしてください。
 - 座席は、発症者が出た際に濃厚接触者を特定するため、保健所からも確認されます。
 - 教室を広く使用するため、普段より教員と学生の距離が離れます。黒板やスクリーンの文字を意識的に大きくするなどのご配慮をお願いいたします。また、テキストや配布資料など、手元で確認できるものを活用してください。
 - 学生に発言させる際は、特に前方の学生との距離を確保するよう注意してください。
 - グループワークは極力控えてください。行う場合は必ず距離を保ち、また学生が正面で向かい合うことのないよう配慮してください。
 - 感染者が出た場合の感染経路確認のためにも、席の移動をおこなった場合は記録しておいてください。
- ◇ マイクを使用する場合、必ずマスクを使用してください。また、マイクの使用前、使用後は手の消毒をお願いいたします。
 - **マイク専用の除菌スプレーを用意する予定です。**マイクが壊れる恐れがありますので、消毒液を吹きかける、除菌シートで拭くといった行為はしないでください。
- ◇ 感染予防のための自宅待機学生に対しては、授業で使用した資料を渡す、課題を課すといったフォローをお願いいたします。
- ◇ 学生から提出物を受け取る、学生に返却する場合も十分に留意をお願いします。